

『農業市場研究』執筆要領

日本農業市場学会学会誌編集委員会

(原稿)

1. 原稿は原則としてA4版で本誌の書式(和文:22字×43行×2段、英文:1行10~15単語×46行×2段)のワープロ原稿とする。図表は別紙にするか、本文中に割り付ける。

(見出し・図表番号)

2. 節、項、目等の番号は、I、1、(1)、①とし、図表の番号は表1、図1とする。図表やデータの出典がある場合、図表の下部に「資料:」として明示する。

(表記)

3. 和文の場合、本文では全角の句点「、」および全角の読点「。」を用いる。
4. 注記は本文の該当箇所右肩に、1)、2)のように付し、原稿の末尾にまとめて記載する。
5. 本文、注記、図表等で文献を引用・参照するときには、著者の姓と引用(参考)文献の発行年を記載する。著者が3名以上のときは第2著者の姓までを明記し、第3著者以降の姓は「ら」ないしは「et al」として省略する。自著を引用するときも「著者姓(文献発行年)」とする。例:「小川ら(2004)は、...を指摘した。」
6. 引用(参考)文献は注記の後にまとめて記載する。リストは、著者姓(family name)についてアルファベット順とし、同一著者の文献が複数あるときは、刊行年の古いものを先に記載する。また、同じ著者による同一刊行年の文献が複数ある場合は、刊行年の後に a、b、c、...を付して区別する。なお、著者が複数のときには著者名「・」ないし「and」でつなぐ。

和文では引用(参考)文献のリスト内の表記に限って全角のコンマ「、」と全角のピリオド「。」を用い、半角のコンマと半角のピリオドは使用しないものとする(但し、URLは除く)。また、フォントについては、和文字は明朝体(MS明朝など)、英数字はセリフ体(Times New Romanなど)とする。

表記の仕方は以下の例示に従う。

(1) 和文雑誌の引用

有本寛・中嶋晋作・富田康治(2014)「区画の交換による農地の団地化は可能か?—シミュレーションによるアプローチ」『農業経済研究』86(3):193-206.

<http://doi.org/10.11472/nokei.86.193>.

高橋大輔(2011)「日本の食品関連産業による海外進出と撤退の動向」『2011年度日本農業経済学会論文集』:134-141.

※ 受理済だが掲載巻ページ不明の場合には、『農業経済研究』(近刊)

※ オンラインでも入手可能な場合には、doiをつける。

(2) 和文書籍の引用

川島丈太郎(2006)『戦前期日本の食糧政策』民政出版。

マックス・ウェーバー(1989)『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』(大塚久雄訳)岩波書店。

※外国人著者名がカタカナ表示の場合は、姓と名の間に「・」を入れる。また、複数著者の場合には著者に日本人が含まれる場合でも「、」でつなぐ。

(3) 和文書籍(編著)の章の引用

島田晴彦(2002)「アグリビジネス分析の視点と方法」持田直弘・南太郎編著『アグリビジネスの計量分析』農業大学出版会:3-15.

※編著者にカタカナ表示の外国人名が含まれる場合には、(2)の※に準ずる。

(4) 外国語雑誌の引用

Maru, T. (2016) How Social Customs Restrict EU Accession Effects on Female Labor Participation in Agricultural Production in Rural Adana, Turkey: A Simulation Analysis, Japanese Journal of Rural Economics 18(1): 17-31. <http://doi.org/10.18480/jjre.18.17>.

<p>Kunimitsu, Y., T. Iizumi, and M. Yokozawa (2013) Is Long-term Climate Change Beneficial or Harmful for Rice Total Factor Productivity in Japan: Evidence from a Panel Data Analysis, <i>Paddy and Water Environment</i> 12(2): 213-225. http://doi.org/10.1007/s10333-013-0368-0. ※ 受理済だが掲載巻ページ不明の場合には、<i>Japanese Journal of Rural Economics</i> (forthcoming) ※ オンラインでも入手可能な場合には、doi をつける。</p>
<p>(5) 外国語書籍の引用 Geode, C. and T. R. Kompas (1983) <i>Applied Production Economics: Theory and Application</i>, New York: APOT Press.</p>
<p>(6) 外国語書籍 (編著) の章の引用 Berogman, T. E. and W. K. Destwanger (2005) The Role of Information in Applied Consumption Analysis, in A. K. Weisman, ed., <i>Economics of Consumer Behavior</i>, London: White University Press, 111-133. ※編者が複数の場合は全員の名前を連記し、ed. を eds. に変更する。</p>
<p>(7) ディスカッション・ペーパー 山下一仁(2009) 環境と貿易の経済分析, RIETI Discussion Paper Series 09-J-028, 東京: 独立行政法人経済産業研究所, https://www.rieti.go.jp/jp/publications/dp/09j028.pdf. Mobarak, A. M. and Rosenzweig, M. (2012) Selling formal insurance to the informally insured, Yale University Economics Department Working paper No. 97, New Haven: Department of Economics, Yale University. https://ssrn.com/abstract=2009528. ※オンラインでも入手可能な場合には、URL をつける。</p>
<p>(8) WWW に掲載されている情報 (掲載年が不明な場合は省略可) 農林水産省(2008)「食料自給率の部屋」. http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/index.html (2009年12月1日参照). U.S. Department of Agriculture (2014) <i>Agricultural Act of 2014: Highlights and Implications</i>, http://www.ers.usda.gov/agricultural-act-of-2014-highlights-and-implications.html (accessed on October 1, 2014).</p>

※この表記方法は、農業経済学関連学会編集委員長会議 (2018年5月27日開催) の決定に従ったものである。

7. 単位は%、t、kg、ha等の略号を用い、数字は1億2,345万等と表わす。英文の数字は国際的表示に従い、1,000,000tons = 1million tons(or 1mil.tons)、\$ 1,000,000,000 = \$ 1billion(or \$ 1bil.)と表す。

(完成原稿の提出方法)

8. 掲載可の最終審査結果通知を受けたならば、電子メールにて学会誌編集委員会事務局 (または担当編集委員) 宛に以下のものを提出すること。

投稿票、原稿の本文 (図表を割り付けたもの) および図表、サマリー (英文の場合は和訳付き) のファイル (別々に作成し、いずれもPDF化していないもの)。なお、ファイル名には提出年月、投稿者名を入れること (例: 「201506 市場太郎_投稿票」「201506 市場太郎_本文」等)。また、電子メールの本文に①使用ソフト、②OS を記載すること。

(校正)

9. 著者校正は原則として1回とし、出版社を通じて行う。著者校正にあたっては、特に編集委員会が認める場合を除き、誤植以外の加除修正を認めない。

(別刷)

10. 別刷を希望する者は、校正の際に必要な部数を出版社に連絡する (費用は本人負担)。

2018年7月27日改正